

リースとは・・・

リース取引の定義

リース取引とは、物件の所有者であるリース会社がお客様（エンドユーザー）に対し、合意された期間（リース期間）にわたり当該物件を使用収益する権利を付与し、一方お客様は合意された使用料（リース料）をリース会社に支払う取引をいいます。

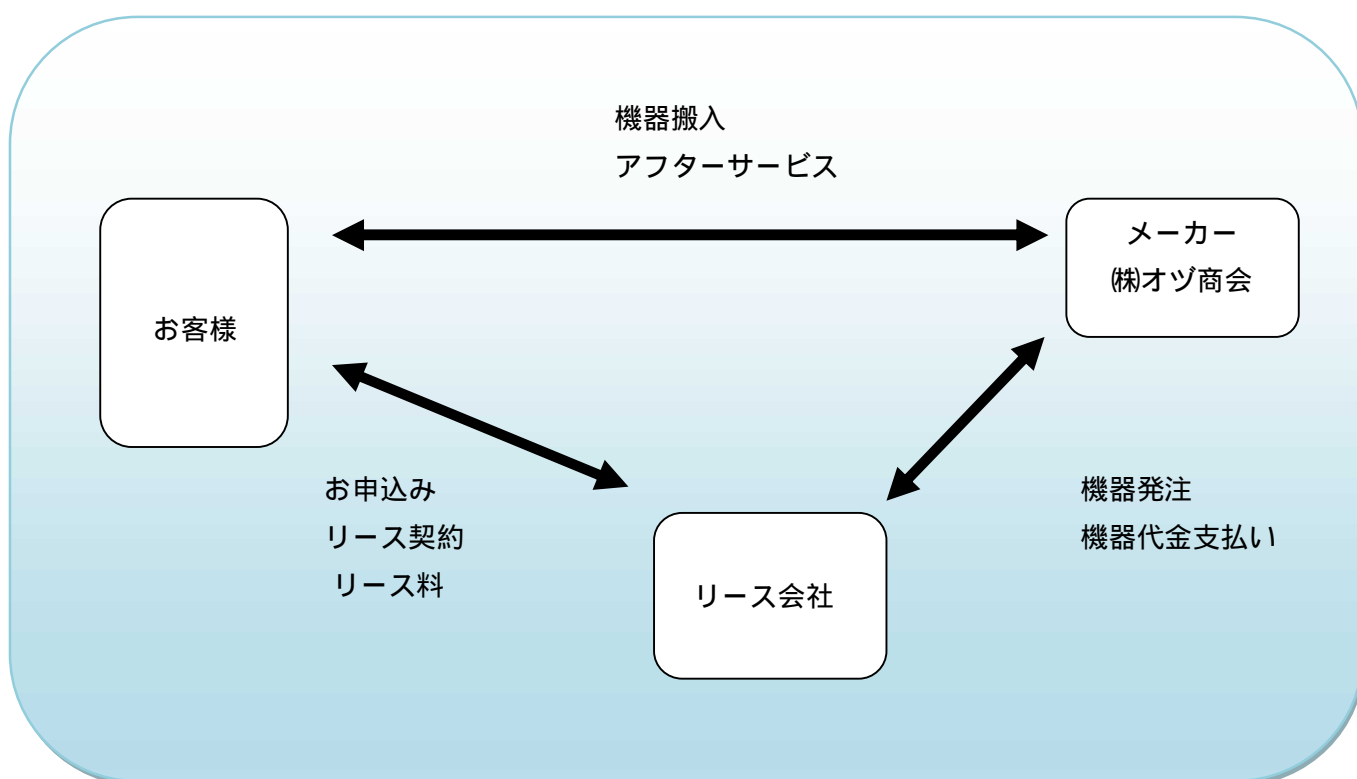
リース対象機器

原則全ての動産がリース取引の対象となります。お客様のお好みの物件が使用できます。

【例】

理科学機器 …… 液体クロマトグラフ、質量分析装置、DNA解析装置等

リース取引の仕組み



リースのメリット

リースなら必要な研究機器が導入しやすくなります。

研究期間、スケジュール、ご予算に合わせた効率的な機器導入が可能です。

【例】

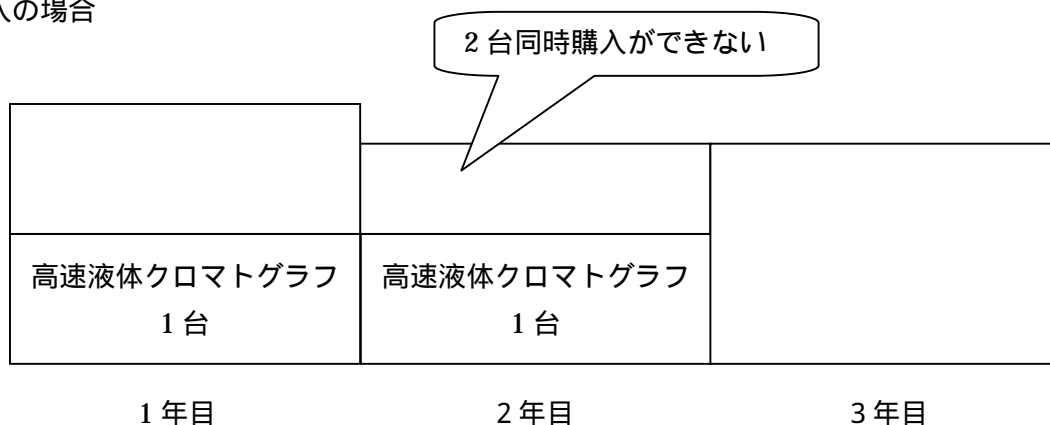
研究予算：1年目 10,000,000円 2・3年目 8,000,000円/年

導入機器：高速液体クロマトグラフ 2台 5,000,000円/1台

効率的な研究のためには研究初年度から2台導入したいが、予算上の問題から年度を分けてしか購入できなかった。

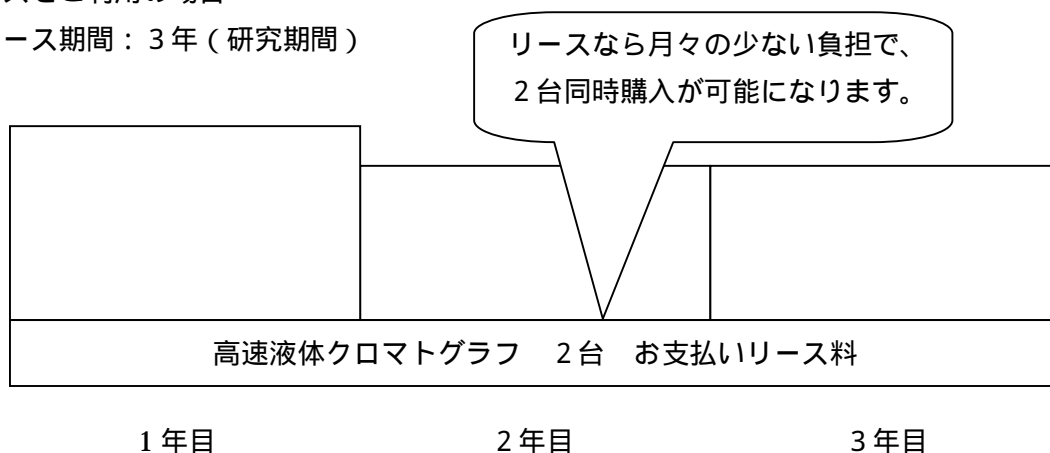
リース導入により  問題解決

購入の場合



リースをご利用の場合

・リース期間：3年（研究期間）



リース導入に関するお問い合わせ、ご相談は弊社連絡先までお気軽にお問い合わせ下さい。

株式会社 オヅ商会

〒305-0001 茨城県つくば市栗原3873-1

TEL029-857-5051 FAX029-857-5019

E-mail:info@oz-u.co.jp